

業務報告書

第81期

2024年4月1日～2025年3月31日



鳥取県立美術館 外観（倉吉市）



この街と生きていく。もっと大きくあなたの未来

倉吉信用金庫

KURAYOSHI SHINKIN BANK

正 誤 表

このたび、当金庫が2025年3月末時点で作成いたしました「業務報告書 第81期」において、自己資本比率の数値に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

掲載 ページ	表題	項目	誤表記 (掲載値)	正表記 (修正値)
P. 4	「業績の推移」	自己資本比率（2024年度）	18.53%	18.52%

ごあいさつ

皆様には、平素より倉吉信用金庫に対しまして、格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当金庫第81期の事業概要と決算状況をご報告するに当たり、日ごろのご支援とご愛顧に対し、心から厚くお礼申し上げます。

さて日本経済は、一部で停滞感が見られますが、全体的には回復基調を維持しております。先行きは内需を中心に底堅い成長が続くと予測されており、物価の影響を考慮した実質賃金は前年比プラスで推移しています。個人消費は実質賃金の回復、家計の節約志向緩和から緩やかに持ち直すとの予測であり、企業の設備投資はデジタル化・脱炭素化・サプライチェーン強靱化に向けた取り組みや人手不足対応などを背景に拡大傾向が続くと見られています。

輸出は、インバウンド需要の拡大や半導体サイクルの好転などから増加傾向を維持すると見られておりますが、米国のトランプ政権の追加関税等の政策の影響は貿易や金融市場を通じて世界各国に大きく波及しており、高インフレ再燃への懸念や米国FRBの利下げ先送りも想定され、今後の景気動向を大きく左右するものと考えております。

一方、鳥取県内の経済情勢は、一部に弱さが残りますが景気の基調は下げ止まりの動きがみられました。消費はホームセンター、家電量販店の販売額が前年比プラスで推移しております。公共投資は、年度累計で前年比プラスが続いていますが、住宅投資、設備投資は材料費等の高騰によりマイナス基調にあり、持ち直しの動きに足踏みが見られます。中部地区では多くの企業が高齢化や人材不足の問題を抱えており、デジタル化による省力化を図る企業も見受けられます。

このような動向を背景に地元企業、地域発展のために、あらゆる支援・協力を惜しまず行っていくことが、地元で生きる当金庫の役割だと認識しております。

社会・経済が多岐にわたり変化するなか、地域金融機関には迅速な対応が求められています。金融仲介機能に加え、取引先への本業支援や付加価値を伴う提案を行っていくことで地域に貢献してまいります。

今後とも倍旧のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶と致します。

令和7年6月

理事長 笠見和則



企業理念

基本理念

地元と共に生きる

経営理念

1. 信 頼 倉吉信用金庫は、法令やルールを遵守すると共に社会的規範を全うするため、法令等遵守を経営の最優先課題と位置づけ、誠実かつ公正な業務運営を行います。
1. 変 革 倉吉信用金庫は、時代の変化や、地域の要請を的確に捉え、迅速に対応するため、積極かつ堅実な経営を行います。
1. 地域貢献 倉吉信用金庫は、地域のすべての企業、勤労者、家庭の繁栄と幸せをもたらすため貢献します。

経営方針

倉吉信用金庫の創業の原点である相互扶助の精神を大切に、「地域の為に貢献する」という使命感を再認識し、今こそ地域社会の再生と活性化を目指し「使命共同体」としてその中核となっており、中小零細な地元企業の支援、地域住民の豊かな生活の向上、活力ある地域社会の実現に向けて貢献していきます。そのために強固な経営基盤をさらに確固たるものにし、“小さくても最良の暮らし”を実現します。

行動基準

1. 礼 儀 我々は、礼儀を基本とした誠意ある行動で、地域からの信頼を高めます。
2. 元 気 我々は、健康管理を怠らず、明るく、気みなぎる行動で、地域からの共感を受けます。
3. 向 上 我々は、自己啓発を心掛け、仕事に創意を生かし、顧客の満足度を高め地域に奉仕します。

第 81 期
貸 借 対 照 表

2025年3月31日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	百万円	(負 債 の 部)	百万円
現 金	1,537	預 金 積 金	85,464
預 け 金	33,193	当 座 預 金	1,746
買 入 金 銭 債 権	27	普 通 預 金	33,626
有 価 証 券	12,785	貯 蓄 預 金	47
国 債	1,150	通 知 預 金	85
地 方 債	3,831	定 期 預 金	46,867
社 債	5,874	定 期 積 金	2,471
株 式	495	そ の 他 の 預 金	619
そ の 他 の 証 券	1,433	借 用 金	58
貸 出 金	42,132	借 入 金	58
割 引 手 形	35	そ の 他 負 債	274
手 形 貸 付	913	未 決 済 為 替 借	18
証 書 貸 付	37,646	未 払 費 用	118
当 座 貸 越	3,536	給 付 補 填 備 金	1
そ の 他 資 産	648	未 払 法 人 税 等	1
未 決 済 為 替 貸	20	前 受 収 益	7
信 金 中 金 出 資 金	490	払 戻 未 済 金	0
前 払 費 用	4	払 戻 未 済 持 分	0
未 収 収 益	129	職 員 預 り 金	38
そ の 他 の 資 産	3	リ ー ス 債 務	53
有 形 固 定 資 産	693	そ の 他 の 負 債	35
建 物	107	賞 与 引 当 金	25
土 地	507	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	92
リ ー ス 資 産	39	偶 発 損 失 引 当 金	48
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	39	睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	1
無 形 固 定 資 産	2	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	73
ソ フ ト ウ ェ ア	0	債 務 保 証	858
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	1	負 債 の 部 合 計	86,896
前 払 年 金 費 用	115	(純 資 産 の 部)	
繰 延 税 金 資 産	101	出 資 金	667
債 務 保 証 見 返	858	普 通 出 資 金	667
貸 倒 引 当 金	△425	利 益 剰 余 金	4,363
(うち個別貸倒引当金)	(△325)	利 益 準 備 金	667
		そ の 他 利 益 剰 余 金	3,696
		特 別 積 立 金	3,412
		当 期 未 処 分 剰 余 金	284
		処 分 未 済 持 分	△0
		会 員 勘 定 合 計	5,030
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△435
		土 地 再 評 価 差 額 金	178
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△257
		純 資 産 の 部 合 計	4,773
資 産 の 部 合 計	91,669	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	91,669

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第 81 期
損 益 計 算 書

2024年4月1日から
2025年3月31日まで

科 目	金 額
	千円 千円
経 常 収 益	1,218,904
資 金 運 用 収 益	1,011,194
貸 出 金 利 息	823,528
預 け 金 利 息	83,720
有 価 証 券 利 息 配 当 金	94,678
そ の 他 の 受 入 利 息	9,266
役 務 取 引 等 収 益	85,257
受 入 為 替 手 数 料	31,669
そ の 他 の 役 務 収 益	53,588
そ の 他 業 務 収 益	9,278
そ の 他 の 業 務 収 益	9,278
そ の 他 経 常 収 益	113,173
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	96,496
償 却 債 権 取 立 益	4,757
株 式 等 売 却 益	3,924
そ の 他 の 経 常 収 益	7,995
経 常 費 用	979,083
資 金 調 達 費 用	82,592
預 金 利 息	81,352
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	184
借 用 金 利 息	858
そ の 他 の 支 払 利 息	196
役 務 取 引 等 費 用	114,258
支 払 為 替 手 数 料	10,328
そ の 他 の 役 務 費 用	103,930
そ の 他 業 務 費 用	0
そ の 他 の 業 務 費 用	0
経 費	737,554
人 件 費	419,832
物 件 費	288,648
税 金	29,073
そ の 他 経 常 費 用	44,677
貸 出 金 償 却	17,236
株 式 等 売 却 損	4,351
そ の 他 の 経 常 費 用	23,088
経 常 利 益	239,820
特 別 利 益	—
特 別 損 失	0
固 定 資 産 処 分 損	0
税 引 前 当 期 純 利 益	239,820
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,553
法 人 税 等 調 整 額	△120
法 人 税 等 合 計	1,432
当 期 純 利 益	238,388
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	45,683
当 期 未 処 分 剰 余 金	284,071

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第 81 期
剰 余 金 処 分

2024年 4月 1 日から
2025年 3月 31日まで

科 目	金 額
	円
当 期 未 処 分 剰 余 金	284,071,454
積 立 金 取 崩 額	340,000
利 益 準 備 金 限 度 超 過 取 崩 額	340,000

これを下記のとおり処分します。

科 目	金 額
	円
剰 余 金 処 分 額	236,685,030
普通出資に対する配当金(年4%)	26,685,030
特 別 積 立 金	210,000,000
繰 越 金 (当 期 未 残 高)	47,726,424

上記のとおり報告いたします。

2025年 6月

倉吉信用金庫

理 事 長	笠 見 和 則	理 事	谷 口 宗 弘
常務理事	藤 井 和 啓	理 事	倉 都 祥 行
常務理事	安 藤 正 樹	理 事	山 田 悌 次
常勤理事	船 越 清		
常勤理事	吉 田 孝 宏		
常勤理事	伊 澤 茂 雄		

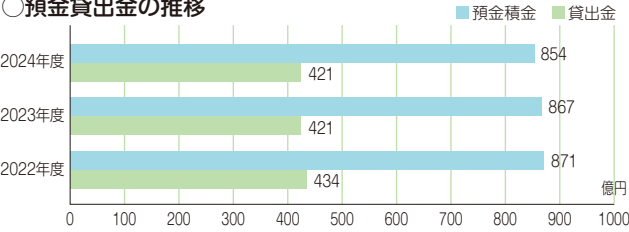
前記各項目を精査しその正確なることを認めます。

2025年 6月

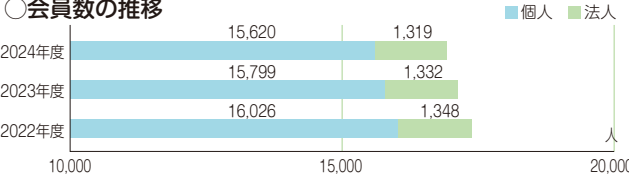
常勤監事	松 原 勲	員外監事	松 井 幹 雄
		監 事	松 本 美恵子

業 績 の 推 移

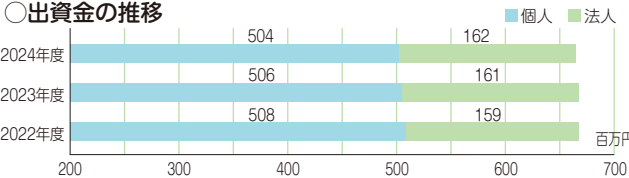
○預金貸出金の推移



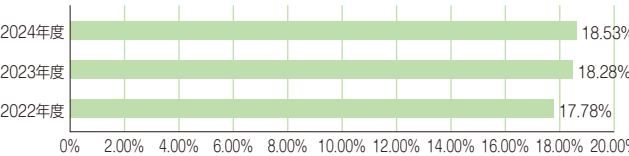
○会員数の推移



○出資金の推移



○自己資本比率



○信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位: 百万円)

	2023年度	2024年度
金融再生法上の不良債権 (A)	3,550	2,982
破産再生債権及びこれらに準ずる債権	1,042	651
危険債権	2,080	1,939
要管理債権	427	391
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	427	391
保全額 (B)	3,198	2,610
担保・保証等 (C)	2,659	2,239
貸倒引当金 (D)	539	370
保全率 (B) / (A) (%)	90.09	87.51

- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の中立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
- 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
- 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 「担保・保証等による回収見込額」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返りの各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は貸借契約によるものに限る。）です。

庶務の概要

〔総代会〕

- 2024年 6月27日 当金庫本店において第80期通常総代会を開催、下記議案を付議し、原案通り承認可決されました。
- 第1号議案 第80期剰余金処分について
 - 第2号議案 会員の法定脱退について
 - 第3号議案 総代候補者選考委員の選任について
 - 第4号議案 理事の選任について
 - 第5号議案 退任役員に係る役員退職慰労金の支給について

〔理事会〕

期中において理事会を監事同席のもと年間12回開催しました。

〔監事会〕

定例監査を実施したほか監事会を年間7回開催しました。

〔登記に関する事項〕

- 2024年 4月 出資の総口数及び総額の変更登記
7月 役員に関する事項の変更登記

〔庶務事項〕

- 2024年 4月 1日 「しんきんの共済制度」取扱開始
6月 1日 サマーキャンペーン定期預金発売
7月 30日 INPIT鳥取県知的財総合支援窓口との包括連携協定の締結
7月 30日 「ディスクロージャー誌」発行
8月 3日 倉吉打吹まつり・みつぼし踊り参加
9月 19日 くらしんゴルフコンペ開催
10月 15日 特別金利定期預金発売
10月 26日 第22回くらしん健康ウォーク開催
11月 15日 遺言・相続全国一斉無料相談会開催
11月 27日 「ミニディスクロージャー誌」発行
12月 17日 社会福祉施設等へ新米寄贈
12月 26日 行政書士法人ORCAとの相続手続き代行サービス開始
12月 31日 「しんきん電子マネーチャージサービス」取扱終了



重点項目

倉吉信用金庫 SDGs宣言

倉吉信用金庫は、協同組織の理念である相互扶助の精神並びに「地域社会繁栄への奉仕」「中小企業の健全な発展」「豊かな国民生活の実現」という信用金庫のビジョンのもと、事業活動を通じてSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献し、持続可能な地域社会の実現を目指します。

1 パートナーシップの発揮

- 協同組織として、パートナーシップの発揮や地域社会とのネットワークの更なる強化に努め、地域全体で持続可能な社会の実現を目指します。
- 複雑化、多様化する地域社会の課題やニーズに適切に対応するため、全国の信用金庫や中央機関等との業界ネットワークを積極的に活用することで、地域の制約を超えた質の高いサービスの提供に努めます。



2 地域経済の持続的繁栄

- 社会経済環境に応じて変化するお客さまのニーズや課題を踏まえた信用金庫らしいサービスの提供に努め、地域とともに持続的な発展を目指します。
- 中小零細事業者の経営サポートを一段と強化し、事業活動の持続可能性を高めることを通じて、地域経済の維持・発展に貢献します。
- 技術革新や社会構造の変化を踏まえ、先進的な金融サービスの提供への取組みを通じて地域経済の発展に貢献します。
- 地域の将来を担う次世代の人材確保や育成につながる取組みをサポートします。



3 暮らしやすい地域社会の実現

- 地域を支えるみなさまの健康や福祉の増進につながる取組みに努めます。
- 高齢のお客さまにとって、わかりやすく利用しやすい金融サービスの提供を目指します。
- 地域のみなさまの将来に向けた安定的な資産形成をサポートします。
- 地域や関係機関との連携のもと、犯罪や不正の防止につながる取組みに努めます。
- 地域の貴重な資源である環境の保全につながる事業や取組みをサポートします。
- 職員にとって働きやすく多様な価値観を大切にする職場環境の実現に努めます。





ー 対象ローン ー

カーライフ
プラン



教 育
プラン



一般個人
ローン



フリー
ローン



随時返済型
カードローン



KURASHIN
KURAYOSHI SHINKIN BANK

店 舗 の ご 案 内

店 舗 名	住 所	電話番号	店舗営業日	ATM稼働時間 平 日 休 日
本店営業部	鳥取県倉吉市昭和町1丁目60番地	0858(22)6108	月～金曜日	8:00～21:00 9:00～19:00
三朝出張所	鳥取県東伯郡三朝町大瀬1036-4	0858(43)2111	火・木曜日 (昼休業11:40～12:40)	8:00～19:00 9:00～19:00
うつぶき支店	鳥取県倉吉市大正町1075-4	0858(22)4154	月～金曜日 (昼休業11:40～12:40)	8:00～19:00 9:00～19:00
浦安支店	鳥取県東伯郡琴浦町浦安213-2	0858(52)2351	月～金曜日	8:00～19:00 9:00～19:00
由良出張所	鳥取県東伯郡北栄町由良宿551-4	0858(37)3711	月・水・金曜日 (昼休業11:40～12:40)	8:00～19:00 9:00～19:00
倉吉駅前支店	鳥取県倉吉市上井町2丁目3-9	0858(26)2951	月～金曜日	8:00～21:00 9:00～19:00
羽合出張所	鳥取県東伯郡湯梨浜町田後340-3	0858(35)2641	月～金曜日 (昼休業11:40～12:40)	8:00～21:00 9:00～19:00
東郷出張所	鳥取県東伯郡湯梨浜町龍島536-3	0858(32)0631	月・水・金曜日 (昼休業11:40～12:40)	8:00～19:00 9:00～19:00
西倉吉支店	鳥取県倉吉市西倉吉町20-15	0858(28)3111	月～金曜日	8:00～21:00 9:00～19:00
西倉吉支店関金出張所	鳥取県倉吉市関金町関金宿247-1	0858(45)3121	火・木曜日 (昼休業11:40～12:40)	8:00～19:00 9:00～19:00
真庭支店	岡山県真庭市蒜山下徳山43-3	0867(66)4368	月～金曜日 (昼休業11:40～12:40)	8:45～19:00 9:00～19:00
本 部	鳥取県倉吉市昭和町1丁目60番地	0858(22)1111		

店外ATMコーナー

倉吉市役所第2庁舎出張所	鳥取県倉吉市堺町2丁目253番地1	8:00～21:00 9:00～19:00
パープルタウン出張所	鳥取県倉吉市山根557-1	9:00～21:00 9:00～19:00
アパート出張所	鳥取県東伯郡琴浦町八橋371	9:00～20:00 9:00～19:00